

かわらばた すまし屋 ハウス

2024-1
vol.
295

発行
有限会社
大和久建築
TEL 0475 (22) 4148
茂原市高師 4 7 6

政治活動において資金確保は重要とはいえ、私腹を肥やすため法の抜け道を巧妙？に掻い潜った裏金作りを認める余地はないでしょう。政治資金規正法整備があろうとも、法を作る側の都合のいいような解釈や法整備では、また同じことを繰り返すことは想像に難くありません。大義名分に沿った政治活動を願いたいものです。

☆今月の一言【奮励努力】^{ふんれいどりよく} 氣力を奮い起こして努め励むこと。龍が上るかの如く勢いを以て物事に取り組めるよう心掛けたいものです。語源は、日露戦争時、日本海海戦における東郷平八郎の「各員一層奮励努力せよ」の檄の言葉から。言葉の意味はともかく、戦争や軍隊にまつわる言葉なので、使用にはご注意ください…

たてもの散歩道

何の変哲もないのに何となく気になるもの、いかにも…！と個性を前面に押し出すものなど、いずれも外観をみただけで強く興味をそそられそうです。車移動の忙しい時代、歩いてじっくり巡ると様々な雰囲気が味わえます。

2023年11月11日(土)、千葉県建築士会主催の支部交流会に参加。第42回を迎える今回は鋸南町での開催ということで、海沿いの景観に期待を寄せ一足先に現地入り。大会開催前に散策した、安房勝山駅から会場の『鋸南町立中央公民館(“道の駅きよなん”内)』までの沿岸通りの建物の幾つかを紹介します。

①鋸南町大六監視所：筆者の目からはちょっとおしゃれな外観。目の前は三浦半島が一望できる“大六海水浴場”。1階がトイレで夏場の海水浴客での賑わいの様子が目に浮かび、当施設の有用性が窺われます。

②大正庵：一見単なる旧家のような当施設。それにしても見た目は真新しいものの人の住んでいる様子なし。門の前には、右に「大正庵」、左に「海軍用地」(左下写真)と記された石碑があり、右は当施設名と分かるものの、左は「いったいこれは何？」と一寸謎めています。

後日インターネットで調べると、当施設は大正天皇の生母の実家「柳原家」を、東急の創始者五島慶太が京都から移築したもので、由緒ある建物で最近改修もされています。「海軍用地」についての詳しい説明のあるサイトは不明ですが、現在の家主が紹介されているブログもあり、その内容から察するに家主の職と何か関りがあるか、詳しいことを家主がご存じなのではないでしょうか。



①鋸南町大六監視所



②大正庵



③菱川師宣記念館



寄進した復元の梵鐘。当時のものは太平洋戦争中の金属回収令により供出。



房総500選碑

入館料は100円ですが、何らかの食べ物を注文すれば無料。大会参加前の腹ごしらえで500円のうどんを注文し館内を満喫！

鋸南町はそう遠方でもなく比較的身近な地域ですが、意外に気付かなかった施設があるものです。

謹んで新年のお慶びを申し上げます

新型コロナ禍もようやく収まり平穏な日常の有難さが身に沁みます。本年もよろしくお祈りします。

ざつがくの庭

縁起の良い夢の代表に一富士・二鷹 三茄子があります。一度は見てみたいものですがこれには続きがあります。四扇子(おうぎ)・五煙草(たばこ)・六座頭(ざとう)。扇子は末広がり子孫繁栄・商売繁盛、煙草は煙が上に昇る、座頭は剃髪をした琵琶法師で毛が無い(怪我無い)という縁起の謂れ。一般的に2日の夜見た夢が初夢とされます。

答え 1. しんぼく 2. へんれい 3. だんがい 4. つづら 5. とゆう 6. とぐる



“道の駅きよなん”内に並ぶ店舗と菱川師宣記念館。



④昭和おもちゃ館(食堂)



④館内には数多のソフビ人形を筆頭に昭和の懐かしグッズが所狭しとひしめいている。

読めますか？

1. 親睦
2. 返戻
3. 弾効
4. 葛籠
5. 都邑
6. 蜷局

次号をお楽しみに

真心の家・手作りの心！！ ご用命は大和久建築へ！！

創業 68 年 住宅保証機構届出事業者・ダイワ構法加盟店